

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
1	NTT株式会社 (NTT R&D)	NTT R&Dは、NTTグループの研究開発を担う中核組織として、光通信、AI、セキュリティ、音声・映像処理など幅広い先端技術の研究開発に取り組んでいます。 基礎研究から応用・実用化までを一貫して推進しており、多くの博士人材が研究開発の最前線で活躍しています。 国内外の大学や企業との共創や、次世代通信基盤「IOWN」、生成AI「tsuzumi」などの研究開発を通じて、社会課題の解決と新たな価値創造に挑戦しています。 専門性を活かして社会にインパクトを与えたい皆さまとお会いできることを楽しみにしています。
2	キオクシア株式会社	キオクシアはフラッシュメモリ/SSDの製品化を実現するため最先端の研究・技術開発を事業部や開発センター、そして研究所で行っており、多くの博士人材が活躍しています。キオクシアにおける研究開発人材(技術者)の採用では、専門性ととも「技術素養」という概念を重視しています。技術素養は技術者の力量を下支えする潜在的要素であり、課題発見力、仮説検証力、課題解決力そして目標達成力および好奇心をもち学び続ける力を指し、博士課程の学生さんはそれらの力に対して強みを有していると考えています。
3	JFEテクノリサーチ株式会社	私たちJFEテクノリサーチは、日本中の多岐にわたるお客さまの「お困りごと」を解決する 技術コンサルタント集団 です。 約400名の技術コンサルタントのうち、70名以上の博士人材が活躍しています。 【「お困りごと(NEEDS)」に対して評価・解析・実験方法を立案する】 【「お困りごとを事前察知(SEEDS)」する】 上記の業務は博士後期課程で培った経験を存分に発揮いただけるフィールドです。 技術で世の中に貢献したい方をお待ちしています！！

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
4	澁谷工業株式会社	1) 求める博士像 ■これまでの研究内容に加えて、就業後も自身の専門分野を広く・深く追求できる方 ■周囲と密にコミュニケーションを図り、円滑に仕事を進められる方 2) 博士人材の活躍状況 ■制御システム開発部門 ■研究開発部門 ■再生医療に関する開発部門
5	タワー パートナース セミコンダクター株式会社	TPSCoでは多くの博士課程を修了した方が働いています。 直近では開発（R&D）部門配属の50%以上が博士課程修了者となっており、それぞれの専門性を活かして1年目から活躍しています。 博士課程修了者の「自ら成長し、自ら課題を解決する能力」に期待しており、富山での新工場設立などの体制強化に向けて、今後も博士課程修了者の採用を強化していきたいと考えています。 みなさんの挑戦をお待ちしています。
6	津田駒工業株式会社	津田駒工業は、110年以上の歴史を持つB to B機械メーカーです。 繊維機械事業や工作機械関連事業を通じて、国内外のものづくりを支え、製品は世界60ヵ国以上の国と地域で活躍しています。 博士課程で培われた専門知識や探究心は、技術開発や課題解決の場面で大きな力になると考えています。 また、事業領域が幅広いため、多様な分野の知見に触れながら成長できる環境があります。 石川から世界を舞台に挑戦したい方、研究成果を社会に役立てたい方は、ぜひ一度当社ブースにお越しください。

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
7	株式会社とめ研究所	・ 課題追究力、論理的思考力、数理的思考で、社会を変えるAI技術の最前線へ ・ 日本の研究開発を担う大学、公的研究機関、産業界を牽引するメーカー等の多様な業種の企業研究所等がお客様 ・ エンジニアの5割が博士号取得者、8割が博士課程出身 ・ 金沢大学博士課程出身のエンジニアが6名活躍中 ・ 物理、情報、数学、生物、化学など、専門分野は様々 ・ プログラミング技術は未経験でも入社後研修等で習得
8	株式会社豊田中央研究所	当社では多くの博士人材が活躍しており、1,000名弱の社員の内、約1/4が入社時点で博士号取得者です。 さらに、社会人博士も合わせると博士号を取得した社員が約半数となります。 トヨタグループの研究所として、自動車領域に限らずさまざまな研究テーマ、基礎から応用・先行開発まで多様なフェーズでの研究を取り扱っています。 このように、出口を見据えたサイエンスに基づくモノづくりにおいて、研究室で培われた皆さんの深い専門性を活かすことができます。
9	日本新薬株式会社	日本新薬は難病・希少疾患に本気で向き合う企業です。強みの一つである核酸医薬など、複数のモダリティを駆使して創薬という難題に挑んでいます。 日本新薬では、博士後期課程を修了された方を毎年採用しています。博士卒の方には、最新の知識・技術や、研究に対する姿勢、論理的思考力、課題解決力などの観点で、即戦力となっていていただくことを期待しています。 入社1年目からでも会社として取り組む研究テーマを提案できる機会が日本新薬にはあります。その機会を活用して実際に創薬テーマの提案を実現させた先輩もいます。皆さんも創薬にチャレンジしてみませんか？

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
10	ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社	ヌヴォトンテクノロジーは、半導体デバイスの設計・開発・製造を手掛けるグローバル企業です。車載、パワー半導体、アナログIC、組み込みシステムなど幅広い技術領域を有し、毎年博士課程修了者を採用しています。昨年度には、本交流会を通じて接点を持った学生の採用実績もあります。博士課程で培われた高度な専門性や課題設定力、仮説検証力は、最先端の半導体開発においても大きな強みとなります。研究で培った専門性や発想力を活かし、社会にインパクトを与える技術・製品の創出にともに挑戦していきましょう！
11	東日本旅客鉄道株式会社	JR東日本では、博士課程で培った高度な専門知識や研究力を活かし、社会課題の解決や新たな価値創造に挑戦できる人材を求めています。2027年度採用より、博士課程修了者を対象とした「高度専門技術推進」コースを新設し、研究開発やリサーチを通じて鉄道技術の革新や新たなサービス創出を担う仲間を募集しています。現在、当社には約170名の博士号取得者が在籍し、研究開発センターやイノベーション戦略部をはじめ幅広い分野で活躍しています。研究にとどまらず、事業化や社会実装にも挑戦できるフィールドがあることが当社の大きな特徴です。
12	ファーマランタ株式会社	ファーマランタでは、博士人材を募集しています。私たちは、合成生物学・代謝工学を駆使し、植物由来の希少な有用物質を微生物発酵で生産する、石川県発のバイオスタートアップです。研究を心から面白いと感じ、自分の感性や発想を世の中に放つことを渴望している方を求めています。博士課程で培った専門性、論理的思考力、探究心を、論文の先にある「世界を変える技術」へ。自分が面白いと思うことは、きっと世界の役に立つ、そう信じている方、一緒に世の中を変えましょう。

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
13	石川県工業試験場	高い専門性を強みとし、地域産業の発展に貢献できる人材を求めています。 責任感や使命感を持ち、県内中小企業に寄り添って課題解決など技術指導に尽力できる人柄や、産学官連携でリーダーシップを発揮し、研究・開発を牽引できる行動力を望んでいます。 当場の研究職67名の内、30名が博士学位を有し、研究開発などを通して県内企業の支援に日々奮闘しております。 年度によって募集する分野（機械、電気、繊維、化学）や人数は変動いたしますので、ご注意ください。
14	学校法人開智学園	博士だからこそ、教育というキャリアを。 開智学園では積極的に博士を採用しています。博士課程で身につけた研究のプロセスは、生徒の探究を支える力そのものです。研究室で培ったマネジメントやチームづくりの経験も、教育の現場で大きな強みになります。そして、教員になっても研究を続けることができます。実際に本学園では、さまざまな専門分野の博士号を持つ教員が活躍しています。教員免許がなくても、特別免許状の取得を通じて教員という道を歩むことができます。「研究する」だけでなく、「研究を生かして人を育てる」。そんな博士ならではのキャリアを、一緒に考えてみませんか。
15	国立研究開発法人産業技術総合研究所	産総研では、2,000名を超える博士人材が研究職員として活躍しています。私たちは、①「社会課題の解決と産業競争力の強化」というミッションに共感する方、②高い専門性を生かし、研究・技術開発を通じて社会課題の解決に挑戦する方、③分野を越えて研究者と積極的に連携し、新たな価値を生み出す方を求めています。毎年約150名の博士人材をパーマネント型（定年制）で採用しており、今後も継続していく予定です。新たな知見や技術を生み出すだけでなく、それらを社会へ届け、実装につなげていく。そんな研究に、産総研で挑戦してみませんか。

2026博士学生と企業との交流会 企業からの一言コメント

	企業・機関名	一言コメント
16	人事院 （国家公務員採用）	国家公務員の職場では、多様な専門性や研究経験を有する博士人材が、政策の企画立案、制度設計、調査分析、データ活用など幅広い分野で活躍しています。 博士課程で培った高度な専門知識に加え、論理的思考力、課題発見力、分析力、粘り強く研究を進める力は、複雑化する行政課題への対応において大きな強みとなります。 研究で培った知見や能力を社会全体の課題解決や国民生活の向上に生かしたいと考えている方は、ぜひ交流会にご参加ください。皆さまとお話しできることを楽しみにしています。